

# 平成29年度「全国学力・学習状況調査」の結果 －分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について－

区 名 東住吉区  
学 校 名 大阪市立田辺小学校  
学校長名 大河 房子

文部科学省による「全国学力・学習状況調査」について、平成29年4月18日（火）に、6年生を対象として、「教科（国語・算数）に関する調査」と「児童質問紙調査」を実施いたしました。

大阪市教育委員会では、保護者や地域の皆様等に説明責任を果たすとともに、より一層教育に関心をお持ちいただき、教育活動にご協力いただきため、各学校が調査結果や調査結果から明らかになった現状等について公表するものとしています。

本校でも、調査結果の分析を行い、これまでの成果や今後取り組むべき課題について明らかにしてまいりましたので、本市教育委員会の方針に則り公表いたします。

なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部分であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。

## 1 調査の目的

- (1) 義務教育の機会均等とその水準向上の観点から、児童の学力や学習状況を継続的に把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- (2) 学校における児童への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。
- (3) 以上のような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

## 2 調査内容

### (1) 教科に関する調査（国語、算数）

- ・主として「知識」に関する問題（A問題）
- ・主として「活用」に関する問題（B問題）

### (2) 質問紙調査

- ・児童に対する調査
- ・学校に対する調査

## 3 調査の対象

- ・国・公・私立学校の小学校第6学年の原則として全児童
- ・大阪市立田辺小学校では、第6学年 59名

## 平成29年度「全国学力・学習状況調査」結果の概要

- 平均正答率は、国語A・B、算数A・Bのすべての科目において、大阪市平均・全国平均を上回る結果となった。
- 領域別平均正答率は、国語A問題の「書くこと」領域が大阪市平均・全国平均を下回ったが、その他の領域については大阪市平均・全国平均とも上回る結果となった。
- 平均無答率は、国語A・B、算数A・Bのすべての科目において、大阪市平均・全国平均を下回る結果となった。

## 分析から見えてきた成果・課題

### 教科に関する調査より

#### [国語]

- 全体的には、特に大きな課題は見られないが、国・府・市の課題と同様に、書く能力、言語についての知識・理解・技能において若干の改善の余地が見られる。
- 全国的に平均点が低いなか、本校の平均点は高かったとはいえ、目的や意図に応じて話の構成や内容を工夫し、場に応じた適切な言葉遣いで自分の考えを話すこと、必要な内容を整理して書くこと、自分の考えをまとめて書くことに課題がみられる。

#### [算数]

- 全体的に、特に大きな課題は見られないが、「数と計算」領域では、基礎的・基本的な事項でのミスが見られた。また、用語を十分に理解していないことがわかった。
- 全国的に平均点が低かったとは言え、記述式問題の正答率は、全体の問題と比べ、低くなる傾向が見られた。二つの数量関係を一般化して捉え、そのきまりを記述することや、答えを導くための判断の理由を記述することなど、自分の考えを整理し、まとめて書くための力を高める必要がある。

### 質問紙調査より

#### [基本的生活習慣]

- 朝食を毎日食べてきている児童の割合は年々増加している。毎日同じ時刻に寝る児童の割合は昨年度より改善し、規則正しく生活を送る児童が増えてきた。

#### [自尊感情・規範意識]

- 他者を尊重する態度が育ち、将来の夢や目標を持っている児童が年々育ってきている。また、学校のきまり、家でのきまり、友達との約束を守っている児童の割合は、昨年度に比べ大きく増加し、ともに9割を越えた。

#### [家庭学習]

- 家で宿題をするだけではなく、自分で計画を立てて予習や復習をする児童が昨年度に比べて増加し、家庭学習は改善が見られた。昨年度から全校で取り組んでいる自主学習が定着し、児童が積極的に家庭学習を進められるようになったと考えられる。

## 今後の取組

- 国語・算数とともに特に大きな課題は見られないが、目的や意図に応じて話の構成や内容を工夫し、場に応じて適切な言葉遣いで自分の考えを話すことや、必要な内容を整理して書くこと、自分の考えをまとめて書くこと等に関して、若干の改善の余地が見られる。習熟度別指導や少人数指導を単元に応じて、効果的に活用し、自分の考えを整理し、まとめて書くための力を高めていく。
- 自分の考えを深め、話し合う活動を伴う道徳の授業や、地域のことを調べたり地域の人と関わったりする授業を十分受けたことができたという児童の実感は比較的低い。今後は、道徳や社会科、総合的な学習の時間において授業展開の工夫を行う。
- 自尊感情が低下し、自分にはよいところがあると思える児童、人前で自分の考えを発表することに消極的な児童が、昨年度に比べて減少した。今後も、道徳や特別活動での指導を含め、学習活動全般を通じて、児童の自尊感情を高め、自分に自信をもち、心を豊かにする指導を継続的に行っていく。
- 児童の地域行事への参加は昨年度に比べ大きく減少した。地域行事に積極的に参加できるよう、地域連携の機会を今後は増やしていく必要がある。PTAとともに連携を進め、地域に根ざした児童の育成に努める。

## 【 全体の概要 】

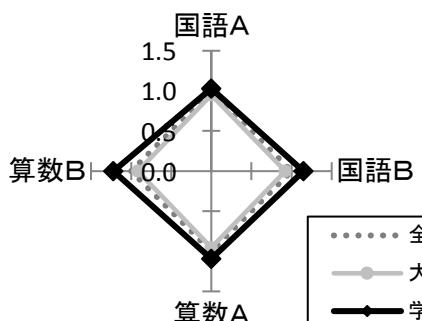
### 平均正答率 (%)

	国語A	国語B	算数A	算数B
学校	77	66	86	56
大阪市	71	53	75	42
全国	74.8	57.5	78.6	45.9

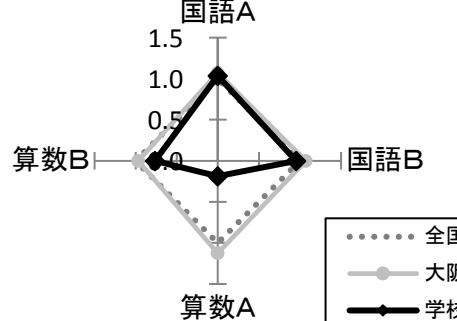
### 平均無解答率 (%)

	国語A	国語B	算数A	算数B
学校	2.9	4.1	0.3	4.9
大阪市	3.0	4.6	1.8	6.2
全国	2.8	4.3	1.6	6.4

平均正答率(対全国比)

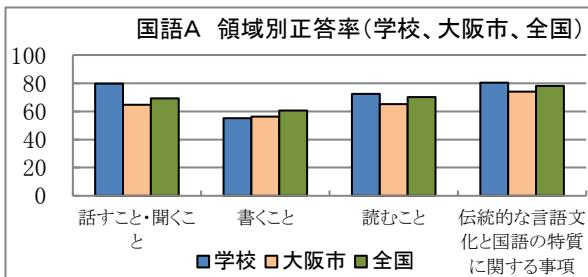


平均無解答率(対全国比)

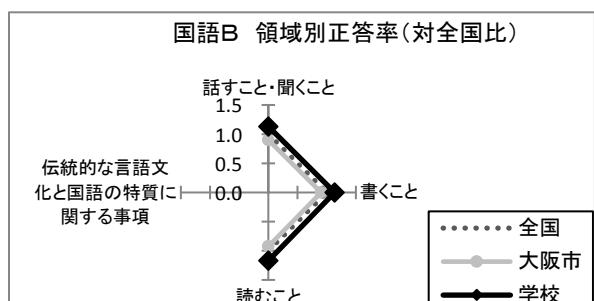
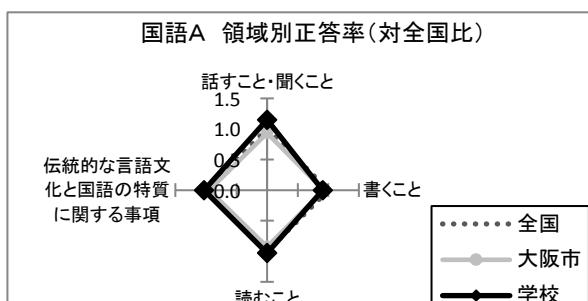
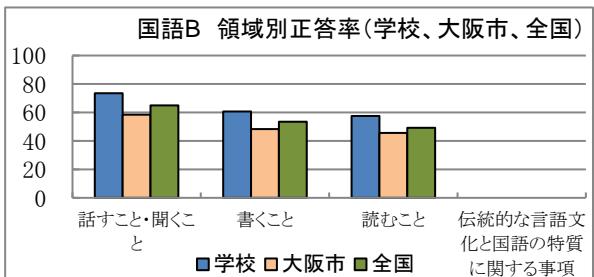


## 【 国語 】

A 問題		平均正答率(%)			
		学校	大阪市	全国	
学習指導要領の領域等	話すこと・聞くこと	1	79.7	64.6	69.2
	書くこと	2	55.1	56.2	60.6
	読むこと	3	72.3	65.2	70.2
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	11	80.4	74.0	78.0



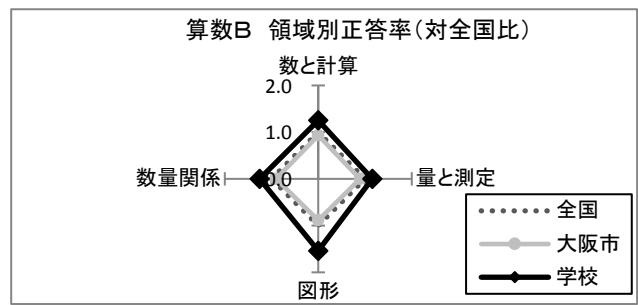
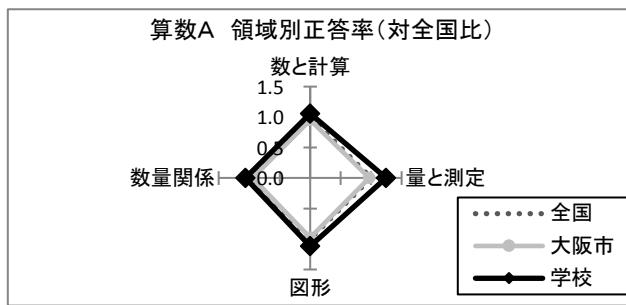
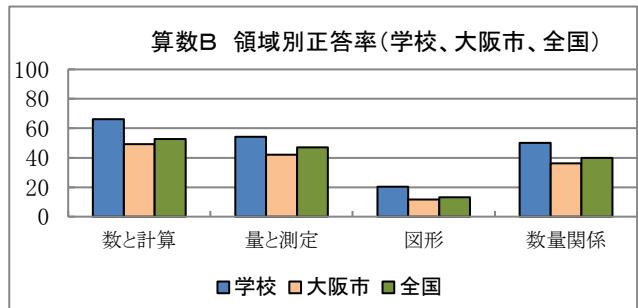
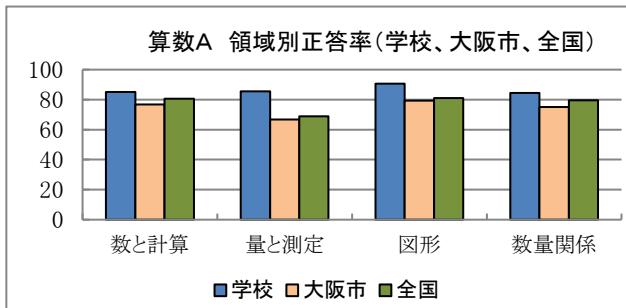
B 問題		平均正答率(%)			
		学校	大阪市	全国	
学習指導要領の領域等	話すこと・聞くこと	3	73.4	58.4	64.9
	書くこと	5	60.7	48.3	53.4
	読むこと	3	57.6	45.5	49.2
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	—	—	—	—



## 【 算 数 】

A 問 題		平均正答率(%)		
		学校	大阪市	全国
学習指導要領の領域等	数と計算	8	85.2	76.7
	量と測定	2	85.6	66.8
	図形	2	90.7	79.3
	数量関係	5	84.4	75.0
		80.6		

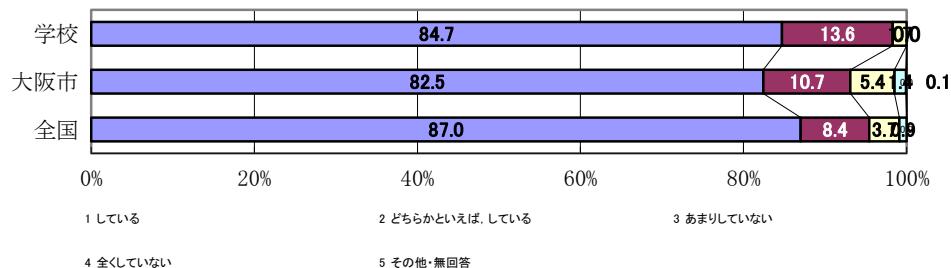
B 問 題		平均正答率(%)		
		学校	大阪市	全国
学習指導要領の領域等	数と計算	5	66.1	49.2
	量と測定	2	54.2	42.0
	図形	1	20.3	11.7
	数量関係	8	50.2	36.1
		52.8		
		47.0		
		13.2		
		40.0		



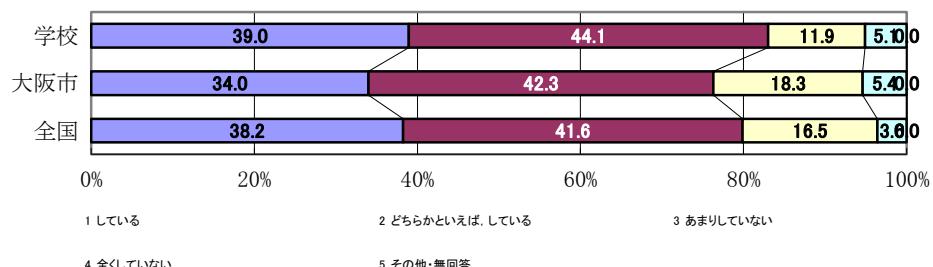
## 児童質問紙より

□1 ■2 □3 □4 □5 ■6 ■7 ■8 ■9 ■10

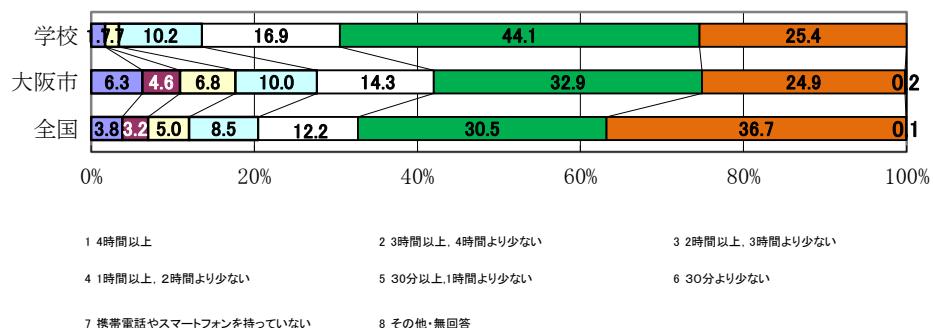
質問番号
質問事項
1
朝食を毎日食べていますか



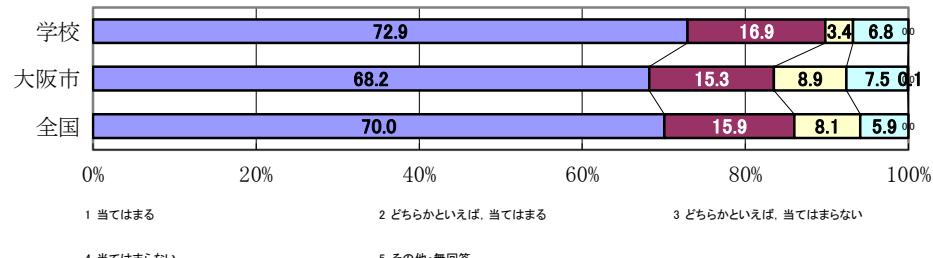
2
毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか



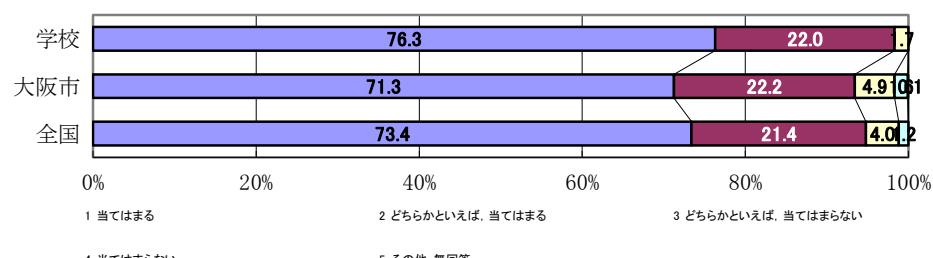
14
普段(月曜日から金曜日), 1日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンで通話やメール、インターネットをしますか(携帯電話やスマートフォンを使ってゲームをする時間は除く)



10
将来の夢や目標を持っていますか



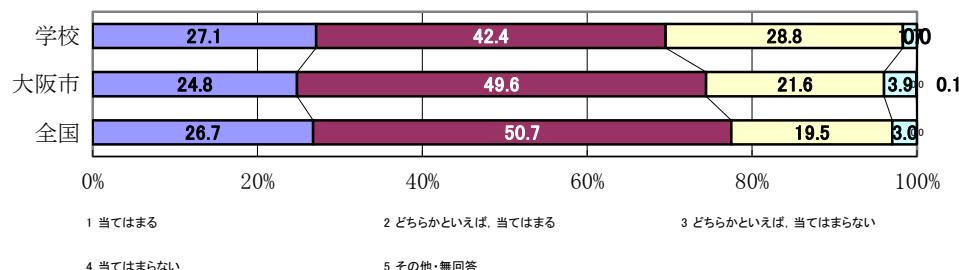
4
ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがありますか



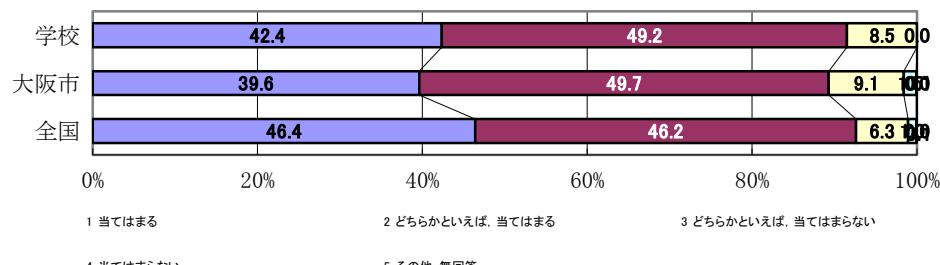
## 児童質問紙より

■1 ■2 ■3 ■4 ■5 ■6 ■7 ■8 ■9 ■10

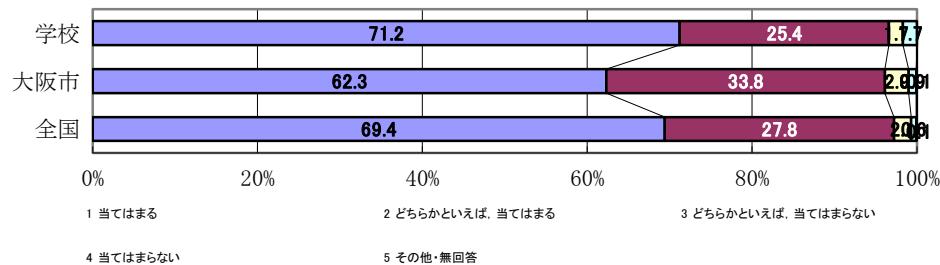
質問番号
質問事項
5
難しいことでも、失敗を恐れ ないで挑戦していますか



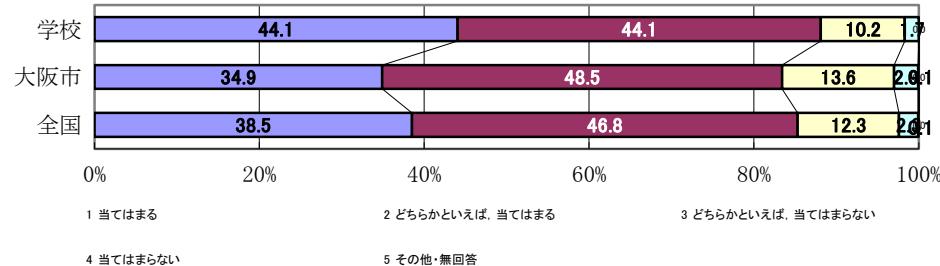
49
学校のきまりを守っていますか



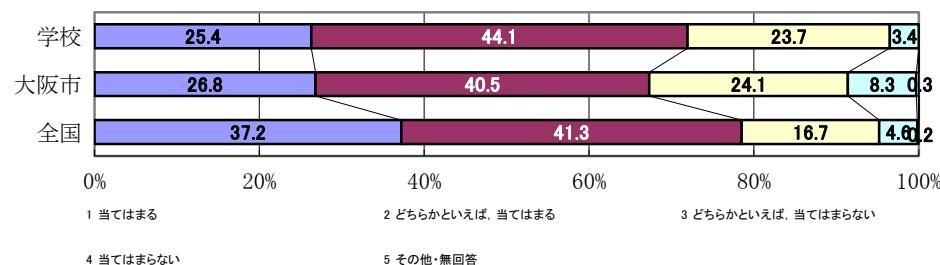
50
友達との約束を守っていますか



51
人が困っているときは、進 んで助けていますか



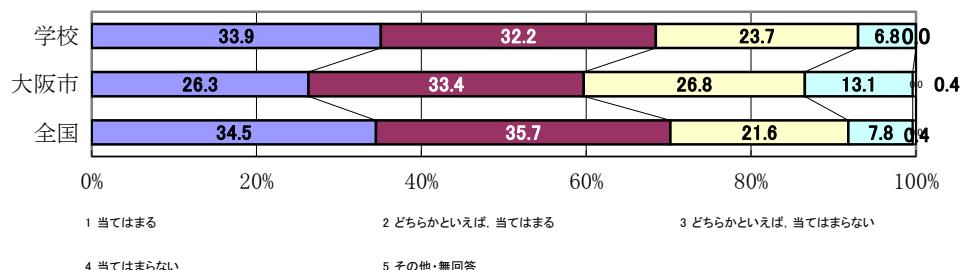
64
5年生までに受けた道徳の 時間では、自分の考えを深 めたり、学級やグループで 話し合ったりする活動に取 り組んでいたと思いますか



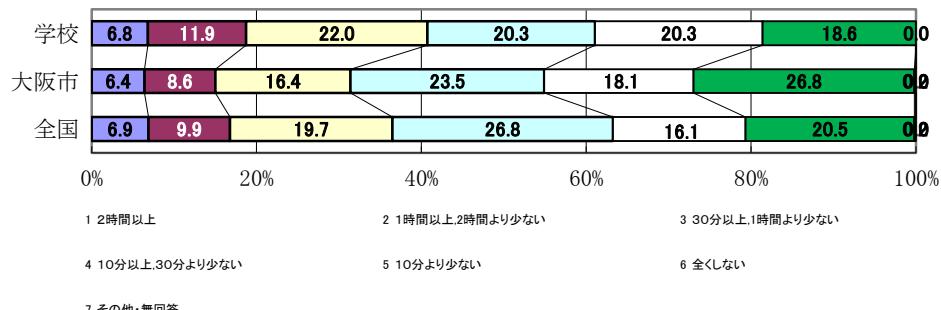
## 児童質問紙より

■1 ■2 □3 □4 □5 ■6 ■7 ■8 ■9 □10

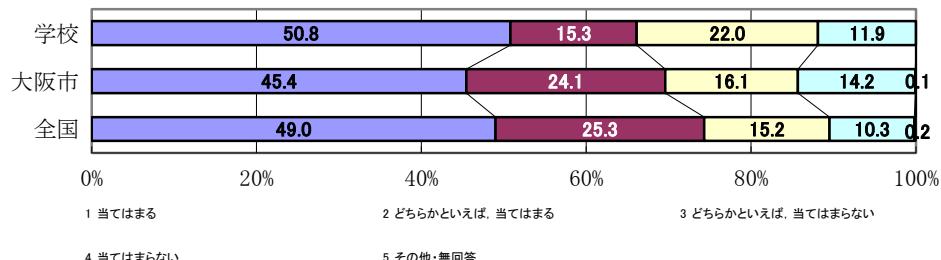
質問番号
質問事項
65
5年生までに受けた授業や課外活動で地域のことを調べたり、地域の人と関わったりする機会があったと思いますか



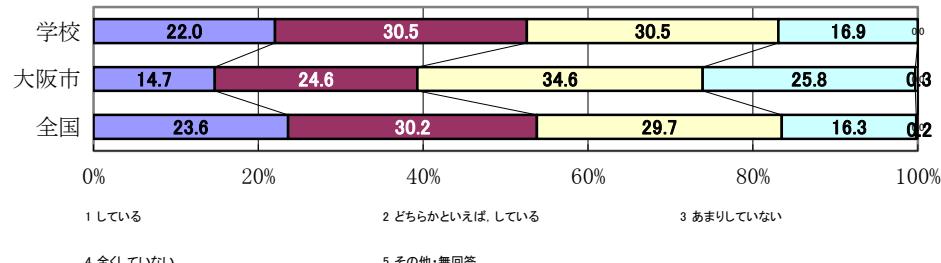
18
学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか(教科書や参考書、漫画や雑誌は除く)



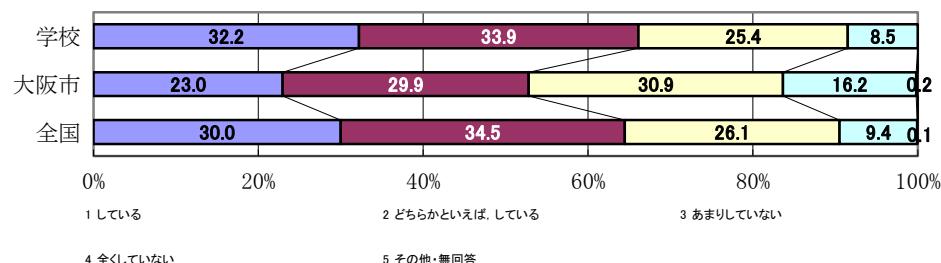
72
読書は好きですか



32
家で、学校の授業の復習をしていますか



29
家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか



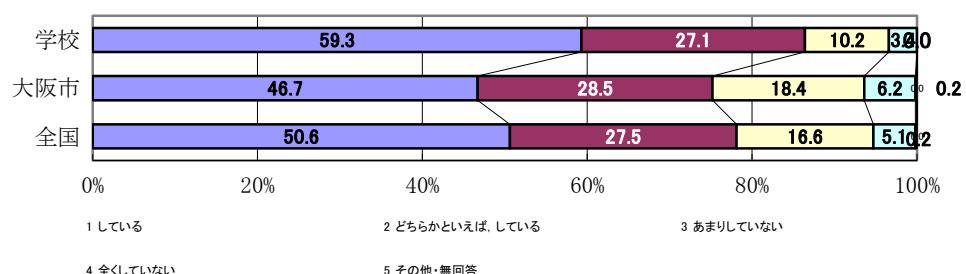
## 児童質問紙より

■1 ■2 □3 □4 □5 ■6 ■7 ■8 ■9 □10

質問番号
質問事項

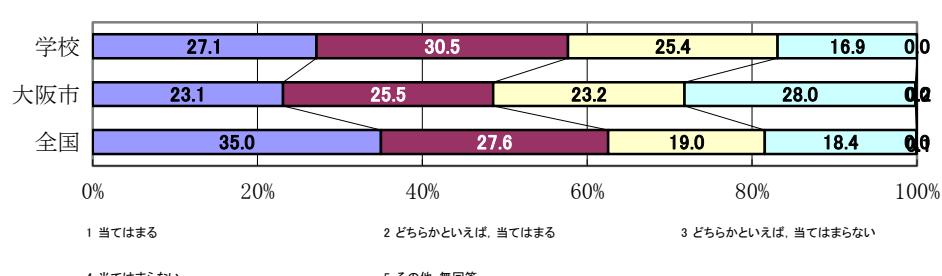
24

家人の人(兄弟姉妹を除く)と学校での出来事について話をしますか



40

今住んでいる地域の行事に参加していますか



学校

大阪市

全国



0% 20% 40% 60% 80% 100%

学校

大阪市

全国



0% 20% 40% 60% 80% 100%

学校

大阪市

全国



0% 20% 40% 60% 80% 100%

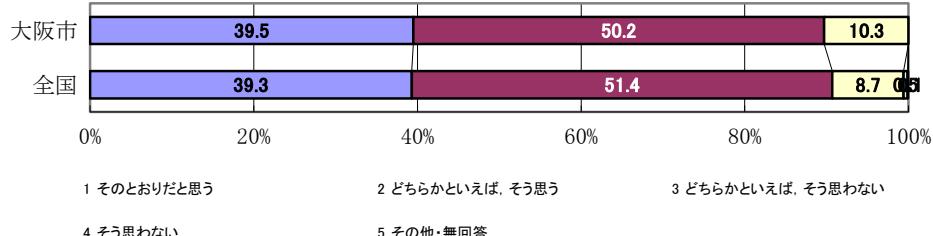
## 学校質問紙より

□1 ■2 □3 □4 □5 ■6 ■7 ■8 ■9 ■10

質問番号
質問事項
13

調査対象学年の児童は、授業中の私語が少なく、落ち着いていると思いますか

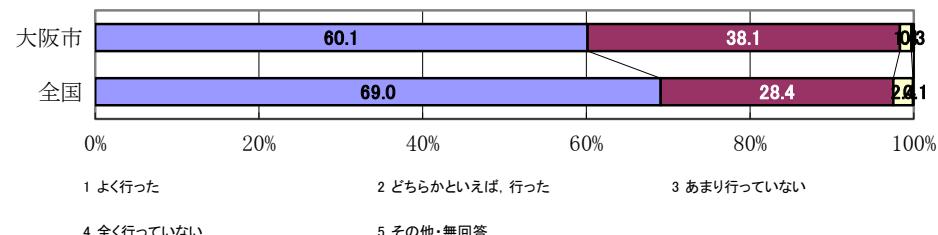
### 学校 「そのとおりだと思う」を選択



質問番号
質問事項
38

調査対象学年の児童に対して、前年度までに、授業で扱うノートに、学習の目標（めあて・ねらい）とまとめを書くように指導しましたか

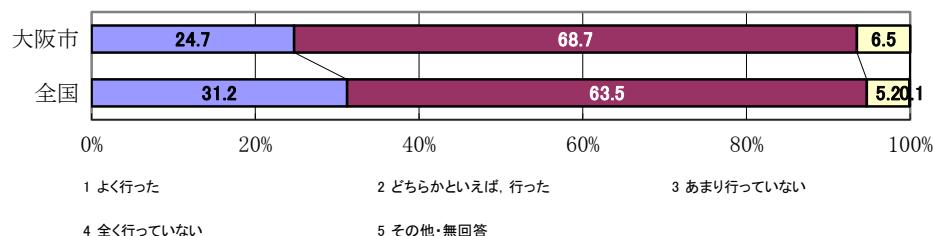
### 学校 「よく行った」を選択



質問番号
質問事項
44

調査対象学年の児童に対して、前年度までに、自分で調べたことや考えたことを分かりやすく文章に書かせる指導をしましたか

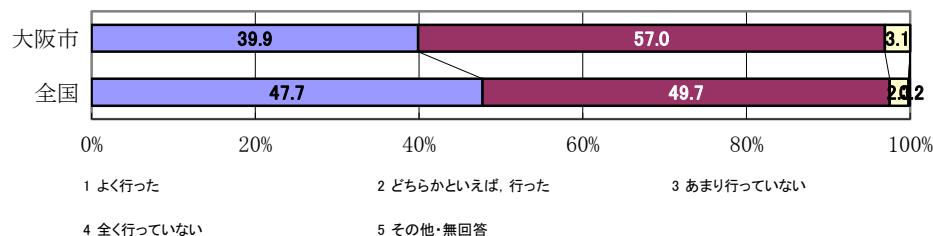
### 学校 「よく行った」を選択



質問番号
質問事項
51

調査対象学年の児童に対して、前年度までに、学校生活の中で、児童一人一人のよい点や可能性を見付け、児童に伝えるなど積極的に評価しましたか

### 学校 「よく行った」を選択



質問番号
質問事項
104

授業研究を伴う校内研修を前年度に何回実施しましたか

### 学校 「年間15回以上」を選択

